



## 外航船舶乗降人員・国際海上コンテナ取扱量ともに減少 (平成21年概況速報値)

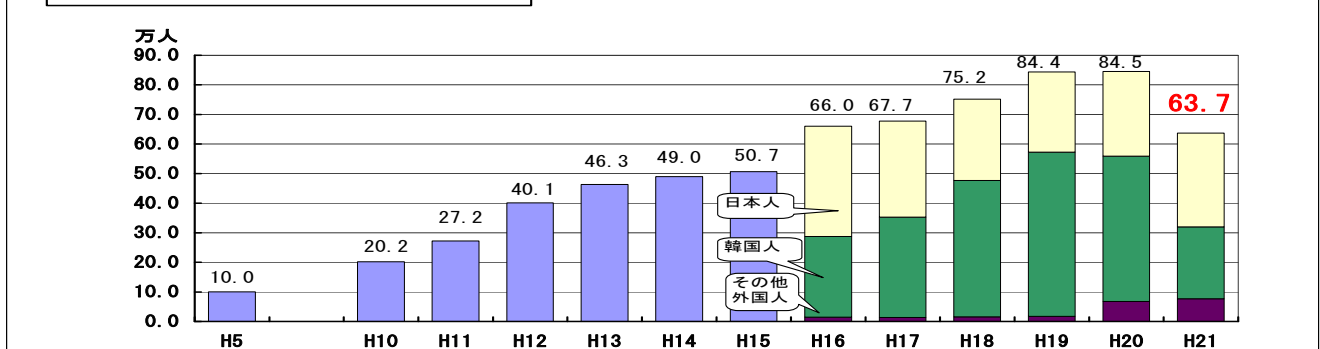
博多港の平成21年における外国航路船舶乗降人員数は約63.7万人（対前年比75.4%）、国際海上コンテナ貨物取扱量は約66.0万TEU（対前年比87.1%）となり、一昨年来の世界的な景気悪化の影響を受け、これまで順調に伸びてきた博多港ですれも初の前年割れとなりました。

### 【外国航路船舶乗降人員数】

定期の韓国（釜山）航路については、日本人が約31.6万人（対前年比111.4%）と増加したものの、韓国人が約24.3万人（同49.5%）と大きく減少し、韓国（釜山）航路全体で57.4万人（同72.5%）の乗降人員数となりました。不定期の外国クルーズ客船については、中国発着の外国クルーズ客船の乗降客の増加により、昨年に比べ約9千人増の約6.3万人（同117.5%）の乗降人員となっています。

博多港の外国航路船舶乗降人員数は、平成5年以降、全国の港湾の中で第1位を続けており、空港の国際線乗降客数と比較しても全国で第6位（平成20年）に位置しています。

■外国航路船舶乗降人員数の推移

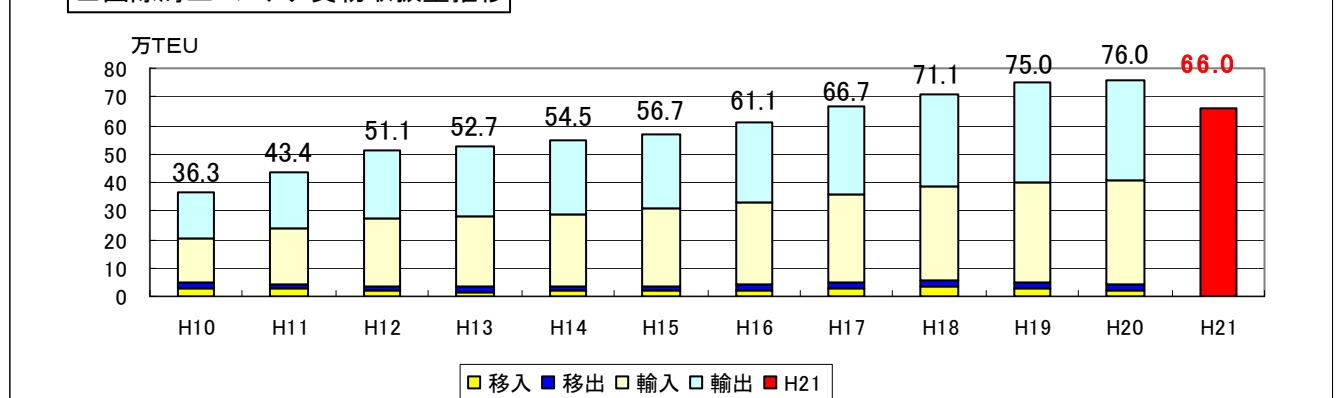


### 【国際海上コンテナ貨物取扱量】

平成21年の国際海上コンテナ貨物取扱量は、対前年比で約13%減となりました。

博多港は、我が国では、神戸より西では唯一、北米・欧州との長距離基幹航路を有する港で、平成22年1月1日現在、31航路・月間174便の国際コンテナ定期航路が就航し、世界15カ国・地域37港とダイレクトに結ばれています。博多港の国際海上コンテナ取扱量は、全国で第6位（平成20年）に位置しています。

■国際海上コンテナ貨物取扱量推移



※ 今回発表の数値は、聞き取り調査を基にした概況速報値であり、今後変動する可能性があります。

(外航船舶乗降人員に関する問い合わせ先)  
港湾局計画部情報企画調査課 菊地・平川  
TEL ; 092-282-7183 FAX ; 092-282-7771

(国際海上コンテナ取扱量に関する問い合わせ先)  
港湾局港湾振興部物流企画課 堤・手嶋  
TEL ; 092-282-7108 FAX ; 092-282-7772